

2018年8月15日
商工中金

大分県中小企業団体中央会と連携して、外国人技能実習生の受入を計画する 九州介護支援事業協同組合を金融面からサポート！

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（大分支店）は、九州介護支援事業協同組合（本社：大分県中津市、代表者：中川 正宗氏）に対し、外国人技能実習生受入に必要な資金1千万円を融資しました。本件は、商工中金と大分県中小企業団体中央会（以下中央会）が行う「中央会推薦貸付制度」を活用しています。同制度は、組合及び組合員の事業を効果的に支援するため、中央会の推薦により金利を優遇するものです。

九州介護支援事業協同組合は、地域の介護事業者が中心となり、介護技術や経営ノウハウを共有するとともに、介護技術の開発途上国等への移転を図ることを目的に設立された組合です。

2017年11月に外国人技能実習生の対象業種が介護人材に拡大されたため、同組合は、人材育成等に悩む組合員のために、外国人技能実習生を受け入れる事業計画をまとめ、必要な許認可手続きや受入体制の充実を進めてきました。同組合は、今回の資金を実習生受入準備にかかる費用等に活用します。

商工中金は、本件が県内の介護・福祉事業者のための外国人技能実習生受け入れの先駆的な取組みとなることから、中央会と連携して、事業計画と資金計画のアドバイスをを行うとともに、必要資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【九州介護支援事業協同組合の概要】

所在地	大分県中津市大字大貞字今井野 366-29	資本金	102万円
代表者	中川 正宗	組合員数	7社(2018年7月現在)
業種	共同購買、人材育成、教育訓練事業 外国人技能実習生受入	設立	2017年5月